

令和8年度 事務事業評価シート（1）

〔 令和7年度事務事業 〕

一般会計					事務事業分類	A 一般事務事業	
事務事業名	幼稚園管理運営事業（教育センター）				事業番号	038-114	
担当部署名	教育委員会事務局	局	教育センター	部	能力開発課	課	

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本 計画2025	施策 との 関連	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育 ～Children's future～		施策	(1)妊娠から学齢期まで切れめのない子育て支援の充実	
			有	取組の方向性	②多様で質の高い幼児教育・保育サービスの提供				
		寄与 する KPI	有・無	指標名	保育所等待機児童数				
			有	現状値	11人(2020年度)		目標値	0人(2025年度)	
	堺市SDGs 未来都市計 画 2021-2025	施策 との 関連	有・無	ゴール	ゴール(4)質の高い教育をみんなに		ターゲット	4.2	
			有	取組	幼児教育・保育施設の待機児童解消に向けた受入枠の確保				
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—				
			無	現状値	—		目標値	—	

2	関連計画	第3期未来をつくる堺教育プラン、堺市こども計画		
3	事業開始年度	平成 23 年度	点検対象年度（個別計画）	令和 12 年度
4	実施根拠	堺市立幼稚園預かり保育実施要綱		

事業の概要

5	事業の実施主体	出先機関					
6	事業の対象	市立幼稚園に在園する幼児及び保護者				対象数	単位
						4	園
7	事業の目的	幼児教育及び子育て支援の充実を図るため					
8	事業内容	市立幼稚園4園(全園)において、教育課程に係る教育時間の終了後等に、希望する在園児を対象に預かり保育を実施する。					
	※国・府の基準より上回って実施した内容	—					
9	主な支出先	—					
10	公民連携・協働事業	—					

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標	単位		実績		目標	目標
	預かり保育延べ利用者数	人		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和12年度
			目標値	8,000	10,600	12,300	9,900
			実績値	10,386	12,501		
			達成率	130%	118%		
当該指標を選定した理由		利用者数の増加は、子育て支援の需要への対応につながるため。					
目標値の設定根拠・算出方法		在園児見込数や実績等を踏まえて算出					

12	活動指標	単位		実績		目標	
	預かり保育実施日数	日		令和6年度	令和7年度	令和8年度	
			目標値	217	217	220	
			実績値	217	214		
			達成率	100%	99%		
当該指標を選定した理由		利用希望者が利用できる日数を確保する必要があるため。					
目標値の設定根拠・算出方法		堺市立幼稚園預かり保育実施要綱に基づいた各園の実施予定日数の平均					

令和8年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	幼稚園管理運営事業（教育センター）	事業番号	038-114
-------	-------------------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。（単位：千円）

	項 目	令和5年度	令和6年度	令和7年度		令和8年度
		決算	決算	当初予算	決算	当初予算
13	事業費（a）	10,242	10,757	13,108	12,242	14,672
	国支出金	2,449	2,672	2,192	2,791	2,877
	府支出金	2,449	2,672	2,192	3,103	2,877
	市債	0	0	0	0	0
	その他（預かり保育利用一部負担金）	4,977	5,305	4,116	6,348	5,723
	受益者負担金(使用料、手数料等)	0	0	0	0	0
	一般財源	367	108	4,608	0	3,195
14	人件費（b）	1,656	2,025	2,100	2,520	261
15	年間経費（c）=(a)+(b)	11,898	12,782	15,208	14,762	14,933

事業費の内訳

（単位：千円）

	項 目	年度		事業費	うち 一般財源	項 目	年度		事業費	うち 一般財源
		R7	R8				R7	R8		
16	会計年度任用職員報酬	決算	予算	11,746	0		決算	予算		
				13,317	2,901					
	費用弁償（通勤費）	決算	予算	432	0		決算	予算		
				1,256	274					
	普通旅費	決算	予算	3	0		決算	予算		
				6	2					
	消耗品費	決算	予算	10	0		決算	予算		
				10	2					
	手数料	決算	予算	51	0		決算	予算		
				83	16					

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

	区 分	単位	令和6年度	令和7年度	
17	①	預かり保育延べ利用者数	人	10,386	12,501
	②	上記①にかかる年間経費	千円	12,782	14,747
	③	単位当たり経費（②÷①×1,000円）	円/単位	1,231	1,180
	算出についての説明等		預かり保育1人（延べ利用者数）に係る年間経費を算出		

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	国及び府からの交付金を活用し、事業規模は維持しつつ預かり保育の安全な運営に必要な体制を整え、増加する利用者に対応しており、効率的に事業を実施できている。
----	--

KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19	保育の必要性が認められる新2号認定者の利用に加え、利用理由を問わず利用可能な仕組みにより、保護者の安心感にもつながっており、子育て支援の充実に寄与している。
----	--

令和3年度からの実績等を踏まえた事業の必要性・有効性に係る所見（前年度の事務事業評価で点検対象年度を令和7年度とした事業のみ記載）

20	必要性	■ 高い □ 低い	利用ニーズの増加や多様化が進む中、新2号認定者を含む幅広い利用に対応し、安定的な運営体制を維持してきた。交付金を活用しつつ安全な受入体制を確保し、効率的に事業を実施できている。また、柔軟な利用しやすい仕組みにより保護者の安心感の向上に寄与しており、子育て支援施策として引き続き必要性・有効性が高い。
	有効性	■ 高い □ 低い	